

平成30年度 能代山本定住自立圏共生ビジョン懇談会の概要

○日 時 平成31年3月25日(月) 午前10時～11時10分

○場 所 能代市役所 新庁舎3階 会議室9・10

○案 件

(1) 基本目標・重要業績評価指標(KPI)の達成状況について

基本目標・KPI	委員からの意見等
悪性新生物死亡率 (人口10万人対)	能代市山本郡医師会においても、がん検診の受診率向上に取り組んでいるが、受診率は横ばい状態である。 藤里町では、がん検診の実施機関が2020年度から変更されることとなり、これまでの集団検診の実施体制を維持することが難しくなることが見込まれるため、受診率の低下が懸念されている。

(2) 能代山本定住自立圏共生ビジョンの変更等について

事業名	委員からの意見等
出合い創出事業	能代商工会議所では、市の支援を受けて婚活イベントを実施しているが、応募者が少なく、特に女性が少ない傾向にある。 例えば、能代市の市民プラザに若者が交流できる場所を作り、五能線で婚活列車を運行させて、そこに立寄ってもらうなど、工夫した取組が必要である。 婚活イベントを頑張っている若い人もいるが、昔ながらの「おせっかいおばさん」がいることが重要である。幅広い年代の人が連携して地域全体で取り組んでいかなければならないと考えており、ネットワークづくりも必要である。 一方で、若い人の中には「おせっかいおばさん」のような人が苦手で、気軽に参加したいとのニーズもある。様々な形の婚活イベントがあってもいいと思う。 「おせっかいおばさん」には、謝礼もあったとの話を聞いたことがある。難しいかもしれないが、成婚した際に報奨金があるなどの仕組みがあってもよいかもしれない。
移住定住促進事業	小中学校・高校では地域の良さを学ぶ取組が行われている。小さい頃から地域に愛着を持ってもらうことで、将来、県外に出ても戻ってきたいと思う一つのツールになると思う。 子供たちに教えていくことも大事だが、大人が地域に愛着や誇りを持つことで、自然と子供たちも魅力があることを認識するので、社会全体が地域に自信を持つことが大事である。